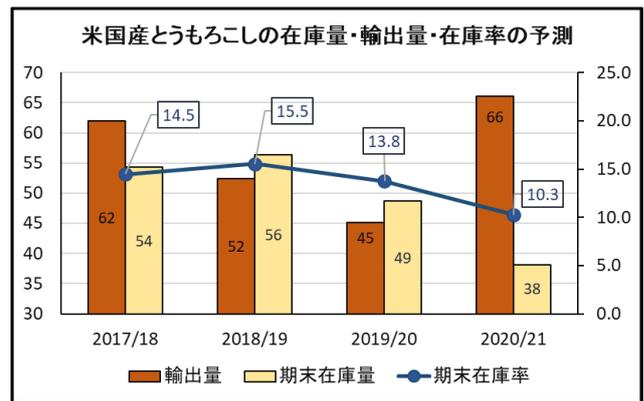
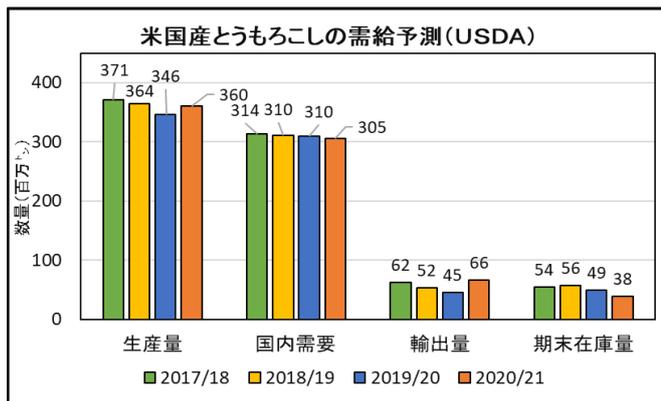


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和3年2月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2020/21（令和2年9月～3年8月）年度の需給予測

【生産量】	3億6,024万ト	(前月同予測)
【単収】	10.80 ト/ha	(前月同予測)
	(172.0 ブッシェル/エーカー)	
【国内需要量】	3億0,545万ト	(前月同予測)
【輸出量】	6,604万ト	(前月予測比：+127万ト)
【期末在庫】	3,813万ト	(前月予測比：▲127万ト)
【期末在庫率】	10.3%	(前月予測比：▲0.38%)
		(世界の期末在庫率 24.9%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

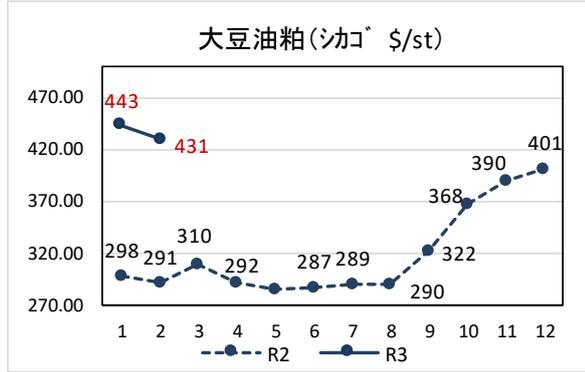
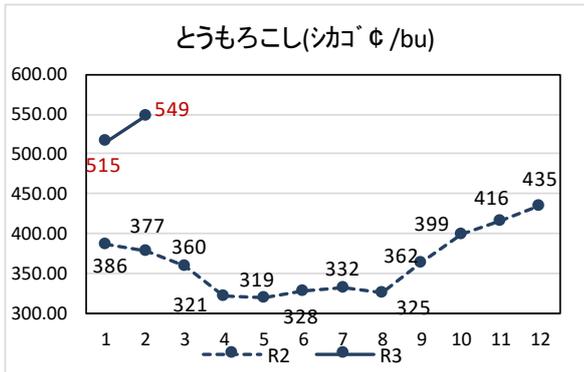
区分/月平均	10月	11月	12月	1月	2月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	398.9	415.6	435.5	515.4	548.7	↑
大豆油粕 (ドル/ト)	367.6	390.3	401.1	442.9	430.6	↓
為替相場(円/ドル)	105.5	104.7	104.1	103.6	104.4	↑
フレート (ドル/ト)	49.1	48.1	50.6	52.5	52.6	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R3.2.19)までの平均値

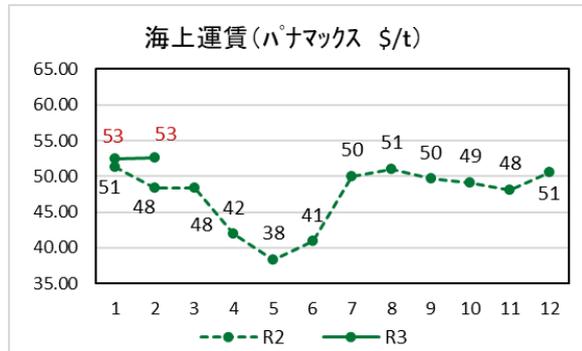
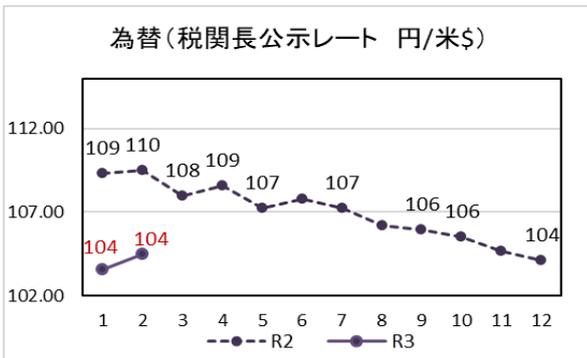
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/トﾝ)

